

建築・建材展2017【3月7日(火)～3月10日(金)】

「みなと森と水ネットワーク会議」ブース展示のご案内

《東京ビッグサイト 東5 ホール 木造・木質建築ゾーンにて》



の、都市木質化に向けた取組をPRします！

みなと森と水ネットワーク会議(uni4m)では4日間にわたり、**みなとモデル二酸化炭素固定認証制度紹介**及び**制度に参加する登録事業者による建築物の木質化に役立つ製品紹介**プレゼンテーションブースを運営いたします。ブース内には**各種国産木建材のパンフレットやサンプルなども常設展示**いたしますので、ぜひお立ち寄りください。

また、今年は、ホール内セミナー会場において、主催者企画「**地域の建築物に見る国産木材活用の可能性**」**セミナーへの運営協力**も行ってまいります。併せまして、皆様のご来場を心よりお待ちしております。



昨年の展示風景です。
角材の展示を目印においでください。

《ミニプレゼン参加事業者》

- ・SMB建材株式会社 木構造建築部
- ・江間忠木材株式会社
- ・鹿沼 Wood INFILL 有限責任事業組合
- ・協同組合レングス
- ・越井木材工業株式会社
- ・大利木材株式会社
- ・大建工業株式会社
- ・日本ノボパン工業株式会社
- ・フクビ化学工業株式会社
- ・リフォジュール株式会社

《関連セミナー》

「地域の建築物に見る国産木材活用の可能性」

日程：平成29年3月9日(木) 14:00～16:00

会場：東3ホール内セミナー会場

定員：200名(事前登録制・聴講無料)

主催：日本経済新聞社

協力：みなと森と水ネットワーク会議

■プログラム

- ・team Timberizeの取り組みについて
- ・事例紹介
企業誘致貸付試験研究所(下川町)
栗野小学校(鹿沼市)
みなとパーク芝浦(港区)
- ・パネルディスカッション
ファシリテーター：東京大学生産技術研究所
教授 腰原幹雄氏

セミナー参加は以下のフォームからお申し込みください。

<https://messe.nikkei.co.jp/ac/seminar/>



uni4mとは、港区と協定自治体で構成した連携組織「みなと森と水ネットワーク会議」の愛称です。uni4mでは、自治体が連携して森林資源の保全と低炭素社会の実現に取り組んでいます。

その取組の大きな活動として「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」を推進しています。この制度は、港区内に建てられる建築物等に国産木材の使用を促すことで、区内での二酸化炭素(CO2)固定量の増加と国内の森林整備の促進によるCO2吸収量の増加を図り、地球温暖化防止に貢献する制度です。

この制度では、港区と「間伐材を始めとした国産材の活用促進に関する協定」を締結した自治体から産出される協定木材の使用を推奨しており、制度に登録する事業者においては協定木材を取り扱った各種建材製品を展開しています。

プレゼンテーションのスケジュールは次ページをご参照ください

建築・建材展の詳細はこちらをご覧ください(<https://messe.nikkei.co.jp/ac/>)

3/7
火

みなとモデル協定自治体・登録事業者 プレゼンテーションプログラム



13:30



13:45

藍染め杉「凜」シリーズの用途範囲拡大

大利木材株式会社

藍染め建材「凜」の新製品開発とそれに伴うインテリア活用など建材としての利用にとどまらない用途範囲拡大を紹介します。

14:00



14:15

木材・プラスチック再生複合材「プラスッド」のご紹介

フクビ化学工業株式会社 リフォジュール株式会社

木材・プラスチック再生複合部材（WPCR）である「プラスッド」は、みなとモデル二酸化炭素固定認証制度対応製品です。木材とプラスチックの両方のメリットを最大限に生かした素材を、主にデッキ材、ルーバー材として使用する事で、建築物と地球温暖化防止に貢献いたします。
(製造元 フクビ化学工業㈱、販売元 リフォジュール㈱)

14:30



14:45

みなとモデル登録パーティクルボードのご紹介

日本ノボパン工業株式会社

弊社パーティクルボードの主原料はリサイクル木材から得ていますが、その一部をみなとモデル協定木材、国産合法木材に置き換え、みなとモデル登録パーティクルボードを受注生産しています。
システムメーカー様によりOAフロア等に加工され、みなとモデル物件に使用されている事例や原料入手活動をご紹介します。

15:00



15:15

国産材トラス工法導入製品についての取り組み

大利木材株式会社

国産材（県産材＝杉）の利活用は伐採期にある資源の活用という事だけでなく、治山治水という環境面からも重要な局面を迎えています。当社では利用する数量としても非常に大きな、大空間を必要とする大型木造建築物などの屋根部分へ、軽量かつコストの押えられる方法として、トラス工法の導入を試験的に取り組み、提案してまいります。

15:30



15:45

みなとモデル制度の説明と物件事例のご紹介

港区 みなとモデル二酸化炭素固定認証制度事務局

港区と全国78自治体によって推進されている都市建築の木質化促進制度「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」の具体的な内容説明と、認証物件事例をご覧ください。

14:30



14:45

—地域産材活用空間構築システム— “WOOD INFILL”（ウッドインフィル）のご紹介

鹿沼WOOD INFILL有限責任事業組合

建築躯体を傷つけるなどの大掛かりな工事を行うことなく、柱と梁の組み合わせ、またホワイトボード・組子など多様なパネルを使用することにより、オフィス・公共建築物など様々なタイプの空間を柔軟に構築することが可能なシステムで、全国の森林資源の保全と低炭素社会の実現に貢献いたします。

15:00



15:15

「地産外消」で日本の森を守る

越井木材工業株式会社

腐りにくく狂いの少ない木製外装材「サーモウッド」、不燃・準不燃・難燃の各種材料認定を取得している木製内装材「スーパーパネル」、ウッドデッキ専用材「マクセルムハイブリッド」。

「地産外消」という理念のもと、日本全国の協定自治体から仕入れた国産の木材を建築物に使用した事例のご紹介を致します。

15:30



15:45

みなとモデル制度の説明と物件事例のご紹介

港区 みなとモデル二酸化炭素固定認証制度事務局

港区と全国78自治体によって推進されている都市建築の木質化促進制度「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」の具体的な内容説明と、認証物件事例をご覧ください。

13:30

▼
13:45**『WPC加工技術』による国産材を活用した耐久性の高い床材のご紹介**

大建工業株式会社

WPCとは、木材組織にプラスチックを注入・充填させるDAIKEN独自の加工技術です。天然木が持つ自然な美しさや風合いをいっそう際立たせながら、同時に優れた耐摩耗性、耐傷性、耐汚染性を実現しました。この技術により、今まで活用が難しかったスギ、ヒノキなどの国産材を土足対応の床材としてご使用頂けることが可能となりましたので、そのメカニズム、活用例をご紹介します。

14:00

▼
14:15**耐火木質部材による木造の新時代**

SMB建材株式会社

近年、開発が進んでいる耐火木質部材が実現させた高層建築の上部木造化等、耐火木造建築でできる新たな木造新時代の紹介や、昨年、大臣認定を取得した純木質1時間耐火部材と木質ラーメン工法を組み合わせたサミットFR工法の概要説明など、耐火木造建築を利用したみなとモデル二酸化炭素固定認証への取り組みをご紹介します。

15:30

▼
15:45**みなとモデル制度の説明と物件事例のご紹介**

港区 みなとモデル二酸化炭素固定認証制度事務局

港区と全国78自治体によって推進されている都市建築の木質化促進制度「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」の具体的な内容説明と、認証物件事例をご覧ください。

3/10
金

みなとモデル協定自治体・登録事業者 プレゼンテーションプログラム



13:30

▼
13:45

高耐朽熱処理木材「エステックウッド」のご紹介

江間忠木材株式会社

エステックウッドとは、純国産の技術である窒素加圧加熱により、薬品は一切使用することなく、木材の腐りやすい成分を分解。木材欠点である腐れと狂いの問題を見事に解決した画期的な製品です。近年は住宅のみならず、学校、市庁舎等の非住宅でも実績を伸ばしております。屋外使用で25年を超える実績のあるエステックウッドを、ぜひお役立て下さい。

14:00

▼
14:15

人の手で持ち運べる国内最小最薄CLT since2000「Jパネル」

協同組合レングス

近年、国産杉スギの挽き板を3層3プライに積層接着したCLT。2000年（平成12年）より製造販売しており、昨年3月「直交集成板（CLT）の日本農林規格（JAS）」認定を取得しました。CLTパネル工法に用いられる大版のCLTとは違い、「Jパネル」は木造軸組工法に使用する最小版最薄のCLTのため、人の手で持ち運ぶことが可能であり、施工性が良い。その特性から家具・造作などの素材としても使われます。

14:30

▼
14:45

耐火木質部材による木造の新時代

SMB建材株式会社

近年、開発が進んでいる耐火木質部材が実現させた高層建築の上部木造化等、耐火木造建築でできる新たな木造新時代の紹介や、昨年、大臣認定を取得した純木質1時間耐火部材と木質ラーメン工法を組み合わせさせたサミットFR工法の概要説明など、耐火木造建築を利用したみなとモデル二酸化炭素固定認証への取り組みをご紹介します。

15:00

▼
15:15

高耐朽熱処理木材「エステックウッド」のご紹介

江間忠木材株式会社

エステックウッドとは、純国産の技術である窒素加圧加熱により、薬品は一切使用することなく、木材の腐りやすい成分を分解。木材欠点である腐れと狂いの問題を見事に解決した画期的な製品です。近年は住宅のみならず、学校、市庁舎等の非住宅でも実績を伸ばしております。屋外使用で25年を超える実績のあるエステックウッドを、ぜひお役立て下さい。

15:30

▼
15:45

みなとモデル制度の説明と物件事例のご紹介

港区 みなとモデル二酸化炭素固定認証制度事務局

港区と全国78自治体によって推進されている都市建築の木質化促進制度「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」の具体的な内容説明と、認証物件事例をご覧ください。